

平成 24 年(2012 年)4 月 23 日発行

淡海エコフオスター通信

～美しいまちづくりを目指して～

滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課



エコフオスター紹介〈甲賀管内〉

池本工業株式会社

活動場所 県道泉日野線・他市道 3ヶ所

甲賀市水口町山にある池本工業株式会社は、平成 17 年 10 月から活動を開始されており、毎月 1 回、月初めに朝 30 分程度周辺道路のごみ回収をされています。

活動人数は、毎回 12 名前後とのことですが、取材日は 13 名の参加で、それぞれ黄色のユニフォームを身につけて、一斉に 3ヶ所に分かれて活動されていました。



(甲賀環境事務所)



回収される主なごみは、紙くず、空き缶、空きビン、ペットボトル、たばこの吸い殻等で、ごみの量は、以前と比べて変わらないとのことでした。

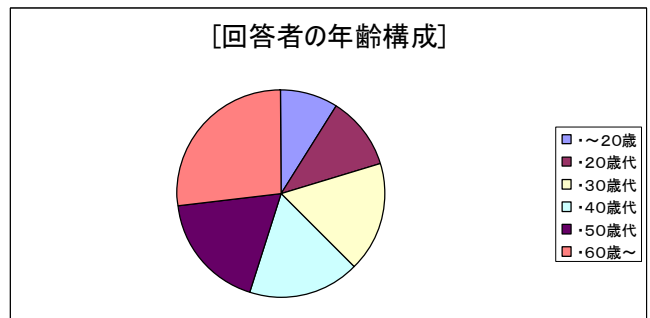
周辺道路は小学校の通学道路でもあり、毎回、活動中に小学生やその御家族の方が元気な声で「おはようございます。」「ご苦労様です。」といった言葉をかけてくれるので、活動の大きな励みになっているとのことでした。

最後に「活動時間は朝の通勤、通学の時間帯とも重なっているので、交通安全にも充分注意して、今後も活動を続けていきます。」との力強いお言葉をいただきました。

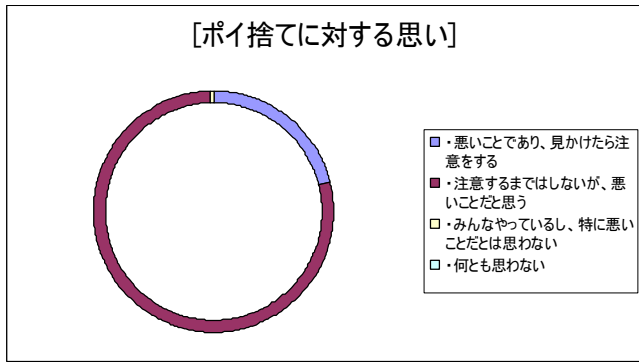
平成 23 年度下半期 ポイ捨てアンケート

滋賀県では、散在性ごみ対策の一環として、県民の意識の変化を長期的に把握し、今後の対策の参考とするため、環境美化監視員が県内在住および来県者のみなさんにアンケート調査を実施しています。昨年 10 月から今年 3 月に実施しました下半期調査結果は以下のとおりでした。

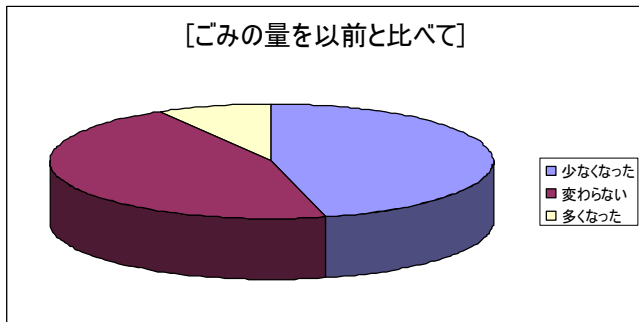
・年齢層は、各層が均一化できるように心がけています。



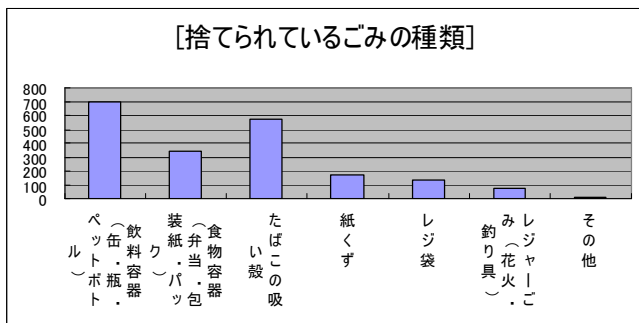
・ポイ捨てに対しては、99.5%の人が悪いことと意識されていました。



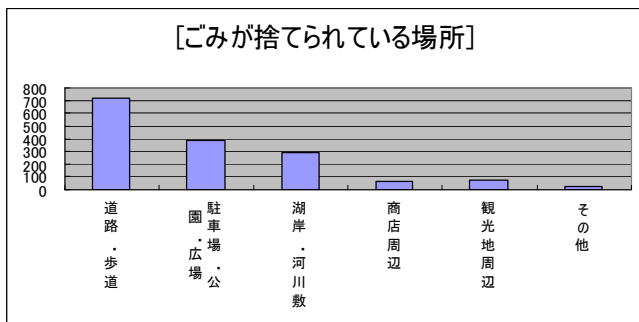
・ごみの量は以前と比べて、少なくなった46.1%、変わらない45.6%、多くなった8.3%でした。



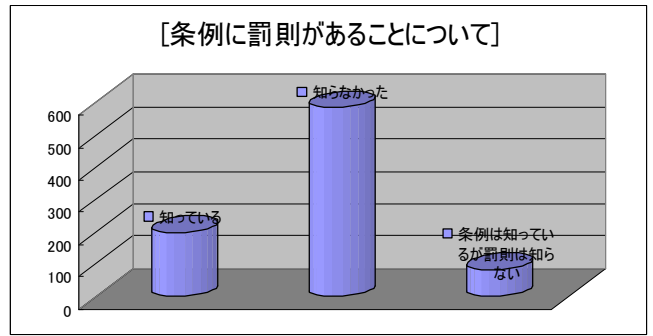
・ごみの種類の回答数では、飲料容器と食物容器、たばこの吸い殻で80%を占めています。



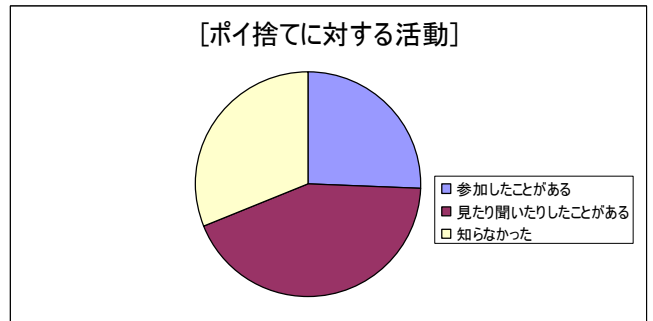
・ごみが捨てられている場所として多くの回答があったのは道路、駐車場、公園、湖岸でした。



・滋賀県では『滋賀県ごみの散乱防止に関する条例』のなかで、ごみを捨てた者に対する罰則を定めています。この罰則について知っている人は22.9%でした。



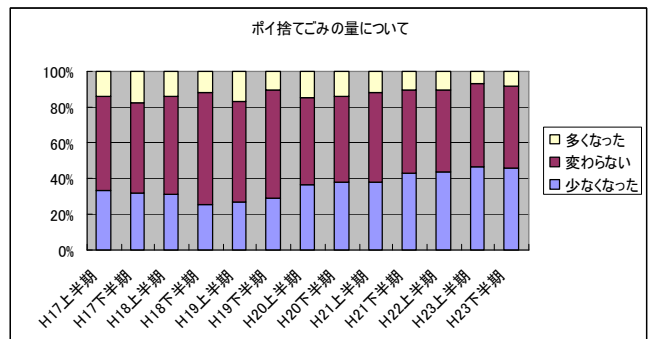
・ポイ捨てに対する活動へ参加したことのある人は、23.4%でした。



○長期的推移

このアンケートは、平成17年度から継続的に実施しており、県内各地で平成23年度上半期の調査では885人、下期の調査では872人の方にご協力をいただきました。

アンケートでは、ポイ捨てごみの量については、46%以上の方が以前と比べて少なくなったと答えていただいています。これは、エコフオスター活動を行っていただいている皆さんをはじめ、多くの方々の活動の結果が出たものと感謝しています。その一方、45%近くの方は以前と変わらないと感じておられ、引き続きポイ捨てごみの削減に努めていきたいと考えております。



発行：滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課
 TEL/077-528-3492
 FAX/077-528-4845
 E-MAIL/df00@pref.shiga.lg.jp

平成 24 年(2012 年)5 月 28 日発行

淡海エコフオスター通信

～美しいまちづくりを目指して～

滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課



エコフオスター紹介〈大津管内〉

株式会社エスサーフ

活動場所 近江八幡大津線ほか湖岸
(大津市玉野浦)

株式会社エスサーフは、平成 12 年 8 月よりエコフオスター活動として月 1 回の清掃活動を実施されています。

酒類食品卸売事業を始め、さまざまな『食』の現場に携わられており、経営方針として『地球環境との共生を目指す』こと、行動指針として『地球環境にやさしい行動に努めます』という項目を掲げられています。平成 13 年に酒類卸売業としては日本で初めて ISO14001 の認証を取得されています。また、オリジナル商品の売上げの一部で植樹活動を行うなど、社をあげて環境活動に取り組んでいらっしゃいます。

取材当日は小雨の降る中でしたが、25 名が清掃活動に参加されていました。湖岸を中心に、漂着した空きトレイやプラスチックの切れ端、空き缶、ペットボトルなどのごみを収集されました。



活動当初は大袋で 5 袋のごみを収集されていましたが、最近は 1 袋にまで減少しているとのことで、長年の取り組みの成果を実感されていました。

近隣の艇庫の利用やウォーキングなどで多くの方が湖岸を訪れますが、「清掃活動中に挨拶を交わすことで、環境美化意識を高める一助になれば嬉しい。」と仰っていました。



台風の後には湖岸に打ち上げられるごみが多いようで、ごみを捨てない・散乱しないようにすることが重要だと改めて思いました。

(循環社会推進課)

エコフオスター紹介〈南部管内〉

梅田せせらぎ会

活動場所 丹堂川(守山市梅田町地先)

梅田せせらぎ会さんは、平成 18 年 4 月から活動を実施されており、毎月 1~2 回、日曜日の朝に、梅田町全域の清掃活動や、丹堂川の整備もされています。

ごみはたばこの吸い殻、空き缶、レジ袋、ペットボトルなどが多いようで、川には木片

やガラス片、マットレスなど色々なものが投棄されていることもあるとのこと。取材当日は寒い日でしたが、川の中にまで入って清掃をされていました。ごみの量は以前からあまり変わっておらず、この日も大袋 2 袋のごみを回収しました。



自治会館前の遊園広場に沿って流れる丹堂川をきれいにする事で、子どもたちや子供会に喜んでもらっており、親同士の交流の場にもなっているそうです。ご高齢のメンバーが多くなっていますが、毎回ほぼ全員が参加されており、メンバーの交流と健康増進を兼ねての活動となっているとのこと。取材の日も全員そろっての活動でした。



活動場所の丹堂川は、梅田町が上流でもあり、きれいにする義務があるとの思いで活動しているとのこと。子どもたちや親子がのんびり川辺を散歩できるような、良い環境づくりをしていきたい、と仰っていました。

(南部環境事務所)

平成 24 年度 環境美化の日について

滋賀県では、「滋賀県ごみの散乱防止に関する条例（通称：クリーン条例）」において、5月30日、7月1日（びわ湖の日）、12月1日の3日間を「環境美化の日」と定めています。

「環境美化の日」を基準日として、前後2週間程度の期間に県、市町、各団体・企業などが主体となって、県民総参加で環境美化運動を行っていただいています。

このたび、24年度の活動期間が下記のとおり決まりました。皆さんのお住まいの市町でも、この期間を中心に様々な清掃活動が実施されると思いますので、エコフオスター団体の皆様の積極的なご参加をお願いいたします。

○ごみゼロ大作戦

基準日 5月30日

期間 5月20日～6月3日

○びわ湖を美しくする運動

基準日 7月1日

期間 6月24日～7月8日

○県下一斉清掃運動

基準日 12月1日

期間 11月25日～12月9日



(循環社会推進課)

発行：滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課

TEL/077-528-3492

FAX/077-528-4845

E-MAIL/df00@pref.shiga.lg.jp

平成 24 年 (2012 年) 6 月 27 日発行

淡海エコフオスター通信

～美しいまちづくりを目指して～

滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課



エコフオスター紹介〈大津管内〉

滋賀短期大学附属高等学校

活動場所 県道大津インター線、
県道大津停車場本宮線
(大津市朝日が丘)

滋賀短期大学附属高等学校では、平成 22 年 9 月よりエコフオスター活動として清掃活動に取り組んでいただいています。今年度は月 1 回、クラス毎に持ち回りでロング・ホームルームの時間に活動される予定です。

創設者中野富美先生の教えを、建学の精神「心技一如」(心と技は常に一つであるということ。)として大切に受け継がれています。勉学はもちろん生活の中の一瞬一瞬に、心と技のすべてを注ぎ、自分を創り上げていこうとする姿勢が、人を成長させるというお考えです。そして、「学び続ける意欲と優しい心を持ち誠実で明るい生徒の育成」を教育目標とし、自ら学び、何事にも誠意を持って取り組み、目標に向かって努力し続ける生徒を育成し、保護者が安心して子どもを託せる学校づくりを行っていらっしゃいます。

取材日は今年度最初の活動で、1 年 1 組の 27 名が参加してくれました。

4 つの班・コースに分かれて学校を出発し、ごみを拾いながら集合場所である滋賀県庁を目指します。楽しくおしゃべりをしながらも、熱心にごみを拾っていきます。ごみが思いの外多く、熱中するあまり予定の時間を過ぎてしまいました。急ぎ足で学校へ戻り、ごみの分別を行いました。ごみの内容としては、たばこの吸い殻、包装ごみ、空き缶、空きペットボトルでした。



活動後、生徒からは「意外と楽しかった。地域の役に立ってるのは嬉しい。」「たばこの吸い殻が多かった。」「疲れたけど、拾い出すとどんどん集中していった。」等の感想が聞けました。美しいまちづくりのため、これからもご活躍を期待しています。

(循環社会推進課)



エコフオスター紹介〈湖東管内〉

豊郷町立豊日中学校

活動場所 近江鉄道豊郷駅、
豊日中学校周辺、
県道安食西八目線、
ほか、通学路全域

豊日中学校では、全教職員が生徒一人ひとりと向き合いながら、生徒の主体的な活動を大切にされた学校づくりに取り組まれており、環境教育と生徒会活動の一環として、平成14年度からエコフオスター活動を実践されています。

毎月2回、生徒は通学路のごみを拾いながら登校し、生徒会役員20名が豊郷駅前や学校周辺で早朝に美化活動を行います。



集めたごみを分別しながら、生徒のひとりには、「ごみが除々に減って、豊郷がきれいになっていくようでとてもうれしい。これからは頑張っておごみを減らして行きたい。」と語ってくれました。



また、アンケートでは、「ポイ捨てを見たら注意したり、ポスターを作って駅や人の多く集まる所に張って呼びかけたらどうだろうか。」といった意見もありました。

担当されている先生は、「生徒たちは自ら活動することによって、環境美化意識が少しずつ高まりつつあるように思う。自分たちの手できれいな街を作ろうという郷土を愛する心が育っている。通る人たちも活動を観て、生徒の思いを感じとってくれる人が多いのではないか。」と笑顔で話されていました。

生徒たちはみんな明るく、素直です。一人ひとりがてきぱきと清掃活動に励んでいた姿がとても印象的でした。

(湖東環境事務所)

平成24年度

びわ湖を美しくする運動について

滋賀県では、平成8年3月に公布された「環境基本条例」で7月1日を「びわ湖の日」と定めています。

この7月1日を基準日とし、今年度はおおむね6月24日から7月8日までの間に県内各地で環境美化活動が実施されます。

今年度の実施計画につきましては、下記リンク先をご覧ください。

昨年度は13万人を超える県民、事業者および各種団体の皆さんにご参加いただき、約633トンのごみを収集することが出来ました。

今年度もエコフオスター団体の皆様の積極的なご参加をお願いいたします。

リンク先〈滋賀県ホームページ〉

<http://www.pref.shiga.jp/hodo/e-shinbun/df00/20120614.html>



発行：滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課
TEL/077-528-3492
FAX/077-528-4845
E-MAIL/df00@pref.shiga.lg.jp

平成 24 年 (2012 年) 7 月 27 日発行

淡海エコフオスター通信

～美しいまちづくりを目指して～

滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課



エコフオスター紹介〈湖北管内〉

長住建設株式会社

活動場所 県道長浜近江線
(高橋町から長浜高校前バス停まで)

長浜市大戌亥町で、建設業を営まれている長住建設株式会社は、淡海エコフオスター制度以前から、県道などを清掃されてこられました。淡海エコフオスター制度を知り平成 14 年 1 月に協定を締結いただきました。

エコフオスター活動は、月 2 回水曜日に数班に分かれ、社員毎の担当場所を決めて、朝 7 時から 1 時間程度会社近くの県道を清掃されています。

取材当日は、18 名が清掃活動に参加していました。清掃場所が交通量の多い県道ということもあり、たばこの吸い殻、空き缶、ペットボトル、袋に入ったごみなどを収集されていました。終礼時には、各班の代表者からごみ収集状況の報告をはじめ、今後どうすればごみが削減できるかを話題にされていました。



本活動以外にも地域活動として、毎年「木の香まつり」を開催され、木材を通じた自然体験教室などを実施されるとともに、この収益金から長浜市内の小学校に学校教育関連の品物を寄付されておられます。

これらの活動が評価され、平成 21 年 4 月に滋賀経済同友会から「滋賀 CSR 経営ベストプラクティス賞」を受賞されています。

同社代表の松居慶浩氏は「建築のできるサービス業」という経営理念を持っておられ、「このような地域活動を通じて地域が活気づく下支えができれば嬉しい。」と話しておられました。



これからもこのエコフオスター活動をはじめ、様々な地域活動を期待いたします。

(湖北環境事務所)



エコフォスター紹介〈管内〉

能登川地区環境ボランティアの会

活動場所 県道今梁瀬線
(八幡橋～ドリームハイツ出口)

「能登川ボランティアの会」は、愛知川河川敷に多くのごみが捨てられているのを見て、我が町を綺麗にしたいとの思いをもった時、環境ボランティアの活動を知り、その行動に感動を受け、清掃活動を行っておられます。



清掃場所の愛知川左岸堤防沿いを走る県道は、たばこの吸い殻、空き缶、ペットボトル、コンビニごみなどが、路上や、斜面、道路沿いの竹藪などに多く捨てられています。

清掃活動は月1回、約12名でゴミ袋に毎回7～8袋拾っていますが、路上や斜面などにポイ捨てされるごみは、清掃しても時間がたてば同じように繰り返されています。

道路脇に草が繁茂していてごみが捨てやすい状況になっています。ポイ捨てを少なくするためにも、堤防等の定期的な草刈り、監視の強化、啓発資材の取り付け（看板・のぼり旗・ごみよけトリー）なども必要ですと貴重なご意見もいただきました。

道路・堤防斜面は草が伸び放題、環境の悪い中で虫さされなどに注意しながら清掃を行っておられます。高低差や傾斜のきつい所もあり道路上までごみをあげるのにたいへん苦労されています。

また、活動年齢は60才～70才すぎで高齢化が進んでおり、体力に限界があるため、少しでも若い方のボランティアが増えたらと願っておられます。



同会のメンバーは、「ボランティア活動をしていて大変よかった、健康に過ごさせていただくのもそのお陰で、私たちにとって大きな財産となっています。清掃を通じて人間関係が強まり心豊かになり、生き甲斐を感じています」と話していただき、「一人でも多くの方に参加してもらい環境美化活動に関心と、理解を持っていただければ幸いです」と願っておられました。

(東近江環境事務所)

平成24年度「ごみゼロ大作戦」 実績報告

今年度実施されたごみゼロ大作戦には、延べ33,129人にご参加いただき、147,573キログラムのごみを回収していただきました。(一部の未集計の活動を除く。)

詳細につきましては、下記リンク先をご覧ください。

○リンク先<滋賀県ホームページ>
<http://www.pref.shiga.jp/d/haikibutsu/sanzaisei/files/H24gomizerojisseki.pdf>

ご参加いただきました皆様に心から感謝いたします。これからも環境美化活動への積極的なご参加をお願いいたします。

発行：滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課
TEL/077-528-3492
FAX/077-528-4845
E-MAIL/df00@pref.shiga.lg.jp

平成 24 年 (2012 年) 8 月 27 日発行

淡海エコフオスター通信

～美しいまちづくりを目指して～

滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課



エコフオスター紹介 (高島管内)

桑原物産株式会社

活動場所 県道高島大津線
(船木口信号～北へ)

桑原物産株式会社では、県道 558 号線 (高島大津線) に沿って毎月清掃活動をされています。取材当日の直前に県道の除草作業が行われ、ごみも少ないように見えていましたが、実際には目立つごみは少ないものの、タバコの吸い殻がたくさん落ちていました。交通量の多い場所なので、普段はごみを拾いやすいように比較的交通量が少ない曜日・時間帯を選んで活動されています。

積雪により活動が困難となる時期を除けば季節変動はなく、交通量も一定して多く、ごみはタバコの吸い殻や飲料容器、ビニール類が中心だそうです。



ごみの量は、活動を始めた当初 (合意日平成 21 年 12 月 28 日) は今よりも多く、田んぼの畦などにも大きなごみが目立っていたようですが、活動開始から 2~3 ヶ月経った頃から明らかに減ったそうです。活動の際にエコフオスター活動の看板を掲げた自動車を近くに停めるので、目立って抑止効果があるのではないかとおっしゃっていました。



大人数で活動すればもっとアピール出来ると思う反面、なかなか人数を確保しにくいのも現状だと話されていましたが、近所の方も一緒に歩いてくださることもあるようで、活動の効果が伺えました。

(高島環境事務所)



エコフォスター紹介〈甲賀管内〉

三和建設株式会社

活動場所 杣川（甲賀市甲南町野田地内）

甲賀市甲南町野田にある三和建設株式会社は、平成17年10月よりエコフォスター活動団体として、月1回、土曜日の朝に清掃活動をされています。



活動場所は、会社近くにある杣川の堤防および河川敷で、毎回7~8名程度が集まり清掃されています。活動内容としては、堤防を散歩する方が増える春から秋にかけては堤防の草刈りや桜の木の枝はらいなどを中心に行い、冬はポイ捨てごみの回収を主として実施されているそうです。また、活動場所で回収されるごみとしては、レジ袋、発泡スチロールなどが多く、1回の活動で大きなごみ袋1袋程度の量のごみが回収されると話しておられました。



そして、春には花見客と出会うことも多く世間話などをしたり、夏には川に遊びに来る子どもたちと一緒に虫や魚を捕まえて、付近に生息する生物について教えてあげたりと清掃活動を実施する中で、周辺住民の方々とコミュニケーションを図る良い場が生まれているようです。

担当者の方からは、ごみの量は以前とあまり変わらないが、今後も地道に活動を続けていきたいとのことのお言葉をいただきました。

（甲賀環境事務所）

平成24年度 「びわ湖の日」環境美化活動および 「びわ湖を美しくする運動」実績報告

今年度実施された「びわ湖の日」環境美化活動および「びわ湖を美しくする運動」には、延べ102,466人にご参加いただき、755,765キログラムのごみを回収していただきました。（一部の未集計の活動を除く。）

詳細につきましては、下記リンク先をご覧ください。

○リンク先〈滋賀県ホームページ〉

<http://www.pref.shiga.jp/haikibutsu/sanzaisei/files/H24biwakojisseki.pdf>

ご参加いただきました皆様に心から感謝いたします。これからも環境美化活動への積極的なご参加をお願いいたします。



発行：滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課

TEL/077-528-3492

FAX/077-528-4845

平成 24 年 (2012 年) 9 月 25 日 発行

淡海エコフオスター通信

～美しいまちづくりを目指して～

滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課



エコフオスター紹介〈南部管内〉

エコフオスター三ツ池

活動場所 県道山田草津線
(木川町交差点～バロー草津店北信号)

「エコフオスター三ツ池」さんは、以前から町内会でごみ拾いなどの活動をしておられ、今年 4 月にエコフオスター団体として登録いただきました。月に 4 回、日を決めてごみ拾いをされています。取材当日は朝から蒸し暑い中、町内会エコ会員の 8 割にもあたる 24 人のメンバーが集まって下さいました。



多いのはたばこの吸い殻で、通学路で子どもたちが通る道なので心配とのこと。また、県道沿いにチェーン店の大きな店舗が並ぶ地域で、買い物客がポイ捨てするお菓子の袋や、酒のパック、ペットボトルも多く見られます。

活動を続けることでごみが捨てられにくくなり、ごみの量は減ってきているとのこと。よその町内よりも綺麗になっているのが目に見えて嬉しいと話して下さいました。



お揃いの鮮やかなジャケットと帽子で活動しておられ、その様子が目に留まるのも啓発効果があるようです。活動中、通る人からご苦労さまです、と声をかけてもらえるのがやり甲斐になっているとのこと。また、この活動に集まることで、普段あまり言葉を交わす機会のない近所の方たちと会話できる場にもなっているそうです。植え込みの中まで丁寧にごみを拾い上げながら、皆さんで和やかに、楽しげに活動しておられたのが印象的でした。

(南部環境事務所)



エコフオスター紹介〈甲賀管内〉

群栄化学工業株式会社 滋賀工場

活動場所 主要地方道彦根八日市甲西線歩道
およびその周辺（湖南市高松町）

群栄化学工業株式会社は、1980年の同社滋賀工場創業時から「有志」を募って、工場周辺の道路、歩道において清掃活動を開始され、2005年9月に「淡海エコフオスター活動団体」に登録されています。活動は、毎月2回、1日と15日の始業前7:30～8:00の約30分間で、毎回10名程度の参加状況となっているそうです。



回収される主なごみは空き缶、ペットボトル、たばこの吸い殻、レジ袋等で、多い時は空き缶が1kg、その他のごみが8kgにも達するとおっしゃってられました。



ごみの量は活動開始時とあまり変わらないのですが、活動場所が湖南工業団地内ということもあり、他社の社員や周辺住民の方々の通勤・通学路となっており、通られる方から、「お

はようございます。」や「ご苦労様です。」といった言葉をかけてもらえるのが、活動の励みになっているとおっしゃってられました。

また、歩道の植樹が繁茂してくるとごみが多くなるため、こまめな除草や剪定をお願いしたいとのご意見をいただきました。

最後に、今後も有志を増やして活動を続けていきたいとの力強いお言葉をいただきました。

（甲賀環境事務所）

平成24年度上半期 合意団体

今年度上半期に、新たに合意いただいた団体をご紹介します。

- ・エコフオスター三ツ池（草津市）
県道山田草津線（木川町交差点～パロー草津店北信号）
- ・角間設備有限会社（東近江市）
県道雨降野今在家八日市線（小八木交差点から落合橋）
- ・三陽建設株式会社（甲賀市）
主要地方道草津伊賀線（セブソイルブソ甲賀大原市場店前交差点から大原市場交差点）
- ・株式会社ベルディア（日野町）
国道307号（第2工業団地口から諸木大橋北詰）
- ・株式会社テリオス（大津市）
県道高島大津線（真野信号から琵琶湖大橋信号）
- ・株式会社新明（米原市）
県道朝妻筑摩近江線（中多良バス停から下多良信号）
- ・株式会社大伴組（大津市）
主要地方道伊香立浜大津線（滋賀里ランプ北から京阪滋賀里駅）
- ・有限会社オオトモ（大津市）
主要地方道伊香立浜大津線（京阪穴太駅から滋賀里ランプ北）
- ・株式会社桑原組彦根支店（彦根市）
国道306号（外町交差点からエネオス彦根インターSS前交差点）

発行：滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課

TEL/077-528-3492

FAX/077-528-4845

E-MAIL/df00@pref.shiga.lg.jp